

資料の送付について

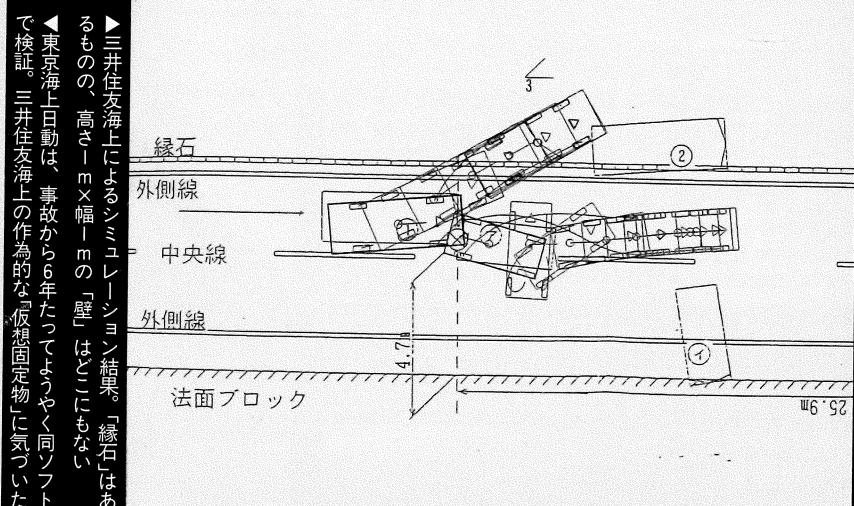
原告水谷八重子外2名に関する損害賠償請求事件に関する別紙資料（2枚）を本書と共に同封しましたので、ご査収願います。

資料については、電話でご連絡いたしましたとおり、三井住友海上側（以後「解説」とします）で提出したPCクラッシュミュレーション解析に関し、提出されたデータ（WALL）をもとに同じソフトで再現した3Dカラー映像です。

水谷車進行方向左側の揖斐川堤防にはコンクリートブロックがありますから、人力項目のWALL（500トン）設定については取り立てて過ちであると指摘すべきことではないと考えますが、■■■車進路左側のWALL（500トン）は映像を見るまでもなく、実在しない仮想固定物を設定し、衝突後の■■■車の挙動を制限するものですから、非難されて然るべく、というよりも作為的な構築物を設定した解析手法ですから、当然に排斥されるべき書証と考えます。

■■■車の進路左側には路側線外側に縁石線（ブロック製…サイズは20×15cm前後）がありますが、事故後停止している■■■車の左前輪は、縁石線を乗り越えて停止していますので、その事実を念頭に置いた挙動再現のシミュレーションをする必要があります。

ところが、PCクラッシュの弱点として、高さのある障害物を乗り越える挙動再現を試みる場合には、機能性において困難を伴う欠点があるのです。その理由は車体形状が直方体（マッチ箱型）として設定されているため、平面動作（X・Y座標方向）は容易に出来るのですが、高さのある物体（本件では縁石ブロッ



▲優しい父親だった水谷さん

▲二次衝突で大きな衝撃を受けた水谷車

だった。

07年6月7日。東京海上日動火災の損害サービス業務部は、三井住友海上が入力した問題の「WALL」について、「実在しない仮想固定物」「作為的な構築物」で糾弾し、その文書は裁判所にも証拠提出された。

実は、八重子さん側は2年前、「WALL」に関する疑問を三井住友海上側にぶつけたことがあった。バックデータ内にある「WALL」の文字に気づいた八重子さん側は、当然のことながらこれを実際に道路脇にある縁石の上にある考え方、「WALL」の位置が実際の縁石の位置と異なっているのではないか?と質問していただいだ。それに対し、三井住友海上損害調査は、次のように具体的に抗弁して

「WALL」は単なる「入力ミス」でないことは明らかだ。

東京海上日動火災は「WALL」が入力された理由についてこう指摘する。

「……仰せの壁（WALL）を設定し、壁よりも先へ進むことができないよう挙動を抑制し、結果として（クラッシュ）の停止位置を矯正しているのです」

さらに、このシミュレーションをめぐつては、もうひとつ問題が浮上していっている。実は、裁判所が依頼した公的鑑定人（元警察庁科学警察研究所附属鑑定所所長で現NPO法人交通事故解析士認定協会理事長の上山勝氏）も同じソフトを使用して解析しているのだが、「衝突姿勢図」も「衝突再現図」も、三井住友海上のそ

れとほぼ一致しているのだ。ということは、この鑑定にも見えない「WALL」が入力されているということなのかな。

水谷さんの代理人は上山氏に対し、バ

いた。

梨の礫。鑑定書が提出されてから一年半以上たった今も、法廷には出されていない。クラウン進行方向の道路左側（路外）には用水路と思われる長い溝が存在するため、溝の縁に沿ってWALLを設定したのであり、道路の縁石ではない。よって被告（水谷）側の反論は失当である。

確かに道路左側に用水路はある。しかし、そこにはこのような巨大な縁石は存在しない。もし「溝」を想定するなら、その形状に合わせて設定するべきではないのか。そもそも、衝突後のクラウンは、用水路の数段手前で停止している。つまり、用水路はこの事故と直接関係はない。むしろ正しいシミュレーションを行った場合には、実在する「縁石」を設定すべきだといえるだろう。

いずれにせよ、このやり取りを見る限り、「WALL」が単なる「入力ミス」でないことは明らかだ。

東京海上日動火災は「WALL」が入力された理由についてこう指摘する。

「……仰せの壁（WALL）を設定し、壁よりも先へ進むことができないよう挙動を抑制し、結果として（クラッシュ）の停止位置を矯正しているのです」

さらに、このシミュレーションをめぐつては、もうひとつ問題が浮上していっている。実は、裁判所が依頼した公的鑑定人（元警察庁科学警察研究所附属鑑定所所長で現NPO法人交通事故解析士認定協会理事長の上山勝氏）も同じソフトを使用して解析しているのだが、「衝突姿勢図」も「衝突再現図」も、三井住友海上のそ

れとほぼ一致しているのだ。ということは、この鑑定にも見えない「WALL」が入力されているということなのかな。

水谷さんの代理人は上山氏に対し、バ